全日本護身武道連盟新聞

NPO法人
全日本護身武道連盟
事務局発行責任

他武道参戦特集
第43号
平成24年9月23日

忍耐と不屈の努力は人間をつくる

他武道参戦

実行委員長　瀧井　正　教士
副実行委員長　大関　清　本部指導員
片倉　隆志　教士

第61回空手道選手権大会

日時：平成二十四年九月二十三日
場所：台東区金一・二・一〇（セブン）
台東区リバーサイドスポーツ

ルールも違い、考え方も違う他の武道に挑み、非日常の実践的体験を通して、各々が武道として、探求していくものです。

参戦者

- 片倉隆志（一般有段男子組手）
- 笠置博史（一般有段男子組手）
- 及川暁史（一般有段男子組手）
- 竹下剛史（一般有段男子組手）
- 大塚雅志（一般有段男子組手）
- 中武真吾（一般有級男子組手）
- 斯波龍也（中学男子組手）
- 磯辺　颯（中学男子組手）
- 大関友也（小学6年生男子組手）
- 鳥山貴久麿（小学6年生男子組手）
- 中武駿太（小学5年生男子組手）
- 大関達也（小学3年生男子組手）
- 根本　拓（小学3年生男子組手）
- 及川寧久（小学3年生男子組手）
- 及川衆主（幼児組手）

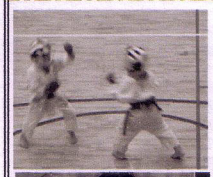
☆参戦されました各位のこれからの更なる活躍を期待しております

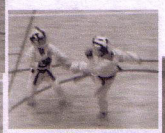
他武道参戦　我道を信ず　挑戦　護身武道 2012

昼食：差し入れいただきました！ありがとうございます。

☆及川衆主選手（幼児組手）

緊張したでも楽しめた。
※最年少出場頑張りました。





☆根本　拓選手（小学3年生男子組手）

二回目の参戦です。
前回に比べてとでもリラックスしてました。
攻撃ものびのび出していました。
確実に上達してます。頑張りましょう来年も。

☆大関達也選手（小学3年生男子組手）

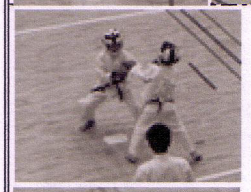
去年はケガでられませんでしたが、今回は元気に参戦しました。
ブランクを感じない速い攻撃ができていました。
さすが達也君！

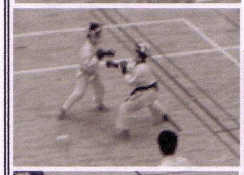
☆及川寧久選手（小学3年生男子組手）

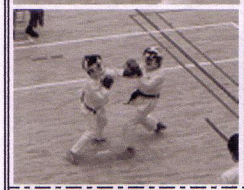
頑張ったけど負けて悔しい。
又頑張る

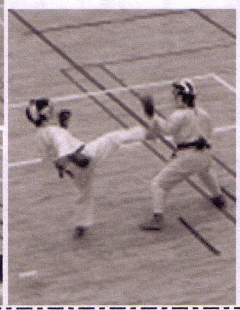
☆中武駿太選手（小学5年生男子組手）

上段回し蹴りが2本入れられて良かった。



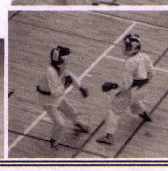






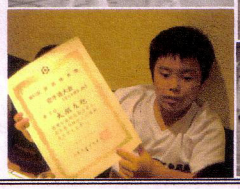
☆鳥山貴久麿選手（小学6年生男子組手）

（お母さんより）数日前より緊張している様子で、当日どうなるのか心配です。私（お母さんご本人）まで緊張がうつってしまう程でした。みなさん頑張って下さい。
⇒　ご両親、昨年に引き続き遠くからお見え頂き有難うございました。慌しくご挨拶できず失礼致しました。
いつもご協力に感謝致します。昨年より取組む姿勢が大幅に変わってきました。輝きはこれからです。



☆大関友也選手（小学6年生男子組手）

今回は入賞いたしました。
ここの所、学業と稽古の両立に苦労していましたが、大会前の数回の稽古で見違える程、力をつけて大会に望めたようです。
来年は中学生ですが頑張りましょう。



☆斯波龍也選手（中学男子組手）

（お母さんより）本人やる気満々で体力が余っています。大会ルールに大いに不満があり、「不利だ！」「勝てない」という言葉に、「おもいきりやってこい！！」とアドバイスしました。とのこと。
⇒　母は強し。いつも有難うございます。のびのびとできればそれでいいと思います。何も負けてない！
龍の武道人生は始まったばかりですから。

☆磯辺　颯選手（中学男子組手）

僕が空手大会に出場して一回戦で負けでした。けど、このことを生かし次の空手大会では自分の目標を達成し、楽しみたいと思います。

皆さん他武道参戦お疲れ様でした。

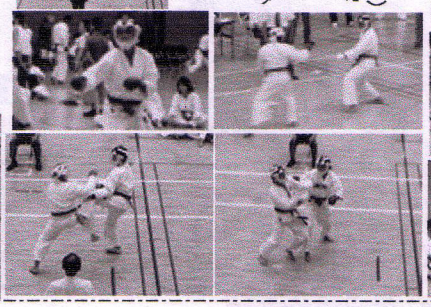
草加道場からは磯辺颯君が出場しました。今年で２回目の出場になります。去年の空手大会では初参加だった為に緊張で実力を出しきれなかった颯君でしたが今年はのびのびと楽しみながら参加出来た見たいです。結果は１回戦で負けてしまいましたが結果より他武道参戦で言う挑戦をして楽しめたと言う事が私は嬉しく思います。そしてほかの支部道場の皆さんも精一杯やっている姿は結果以上に格好良かったです。最後にサポートして下さったご父兄と師範の皆様本当にお疲れ様でした。　草加道場　大村

☆中武真吾選手（一般有級男子組手）

片倉先生の試合を見て燃えるものがあった、本番は力が抜けていたと思います。

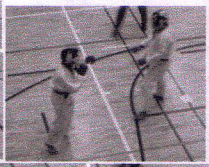
※今回が、初参戦・落ち着いて見えました。構え、スタンス、間合いなかなかのものがありました。これからが、楽しみな逸材です。

坦々と！！淡々と！！



☆大塚雅志選手（一般有段男子組手）

兄裕孝の代打で、久々の出場。本来は高校３年で１級クラスですが、一般有段者での参加。廻りも認めさせた内容は強く印象づけました。ちょっと熱くなりすぎかな・・・・・　普段の「理系のしぶとい乱取り」が１００％発揮、注目されました。大学受験もきっと成功すると思います。



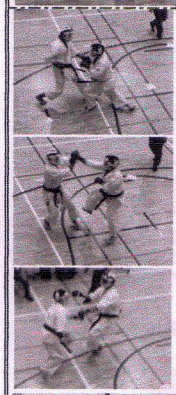
☆竹下剛史選手（一般有段男子組手）

反省点が多かったのか、「来年への勉強」という顔に出た表情が本人コメント。デビューが華々しかっただけに、実力発揮はこれから先のお楽しみです。

内容に悔しさが残っているのは、今回は私（カサギ）の責任だと思いました。的確で楽しい練習方法をやって行きましょう。

後輩への面倒に負担かけたかんも知れん。スマン。

（追伸：お母様お見送りご苦労さまでした）

☆及川暁史選手（一般有段男子組手）

9月23日の大会に松戸五香道場は私を含め5名参加致しました。みんな雨の中、最初はスカイツリーを間近で見られる事にわくわくしながら会場に向かい、いざ会場に到着してからは緊張感が走りはじめました。最初は衆主が登場し、午前中の試合でしたが相手に負ける事無く果敢に攻撃できたと思います。続いて率久と中武駿太さんが登場しました、率久は試合後『どうして勝てないか』と言いながら泣いていましたが勝つ事より出場しながら学ぶ事が大事である事を話したら分かってもらえました。駿太さんは道場で『得意の右の上段廻し蹴りを武器に使えるように』ということで練習してきた成果があり2本も相手に廻し蹴りを入れる事ができました。最後に中武真吾さんが登場しました。丁度有段者より少し後の試合でしたので片倉先生の激しい試合を見て心が熱くなったという事で普段より柔らかくかつスピードの乗った試合ができたと思います。最後に今日学んだ事を道場に持ち帰り日頃の練習に役立ててもらい、自分のスキルアップに役立てもらえればと思いますどうも1日お疲れ様でした。